

取組課題3 強い経営体質への転換

取組項目(1) 収入確保に向けた取組の推進

〔計画 記載ページ P.32〕

医療機能の充実・強化を進めるとともに、限られた人材や病床等の効率的・効果的な活用や、精度の高い診療報酬請求・未収対策の強化等により、診療収入の確保に努めます。

<取組内容>

令和元年度の主な取組内容

- ①午前退院・午後入院の促進、診療科を超えた柔軟な病床管理、増大する救急やがん等の医療需要への積極的な対応など、入院患者数の増加、病床稼働率の向上等の取組の推進
- ②未収金対策として、文書催告・電話催告、入退院時面談の実施強化
- ③個室料金見直しの試行実施結果の検証を踏まえた利用促進の検討

※平成28～令和元年度の目標値は目安として設定

<成果指標>		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
医業収益の額	目標値			174.7億円	177.3億円	178.1億円	179.3億円	179.8億円以上
	実績値	166.2億円	167.6億円	167.0億円	175.7億円	176.5億円	176.1億円	
	評価			3	3	3	3	
入院患者1人1日 当たり診療収入 (入院診療単価)	目標値			58,833円	59,652円	59,887円	60,122円	60,358円以上
	実績値	58,400円	58,564円	61,016円	61,055円	62,979円	64,897円	
	評価			3	3	2	2	
外来患者1人1日 当たり診療収入 (外来診療単価)	目標値			12,072円	12,289円	12,387円	12,486円	12,586円以上
	実績値	11,429円	11,867円	12,323円	13,206円	14,085円	15,294円	
	評価			3	2	1	1	
病床利用率	目標値			76.5%	76.5%	76.5%	76.5%	76.5%以上
	実績値	73.1%	73.9%	70.5%	74.5%	71.3%	67.4%	
	評価			4	3	4	5	



<自己評価>

成果指標などの状況と成果の分析、今後の方向性	令和元年度の達成度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・医業収益については、昨年度より減少しています。患者1人1日当たりの診療収入が昨年度と比較して増加しているものの、入院・外来患者の減少が影響しているものと考えられます。</li> <li>・患者1人1日当たりの診療収入については、昨年度と比較して増加しています。令和2年度についても診療報酬の適正な算定に努めます。</li> <li>・個室料金見直しの試行実施の結果、減免利用率の減少や患者の希望通りの個室料金の部屋へ案内がしやすくなり患者サービスの向上へつながりました。また、減免利用の減少によりベッド移動や床頭台の変更等も減少し、看護師の業務負担軽減に大きく寄与しました。来年度も個室料金見直しの継続と拡充を図っていきます。</li> <li>・総合入院体制加算取得に向けて、通院不要的退院率40%を目指して病院一丸となって取り組み、令和2年3月に達成しました。</li> </ul>	<p><b>C</b> ほぼ目標ど おり</p>

## 取組進捗状況管理シート

## &lt;具体的な取組&gt;

●は、主な取組として「市立病院中期経営計画2016-2020」に記載されているもの。

		<平成26年度>	<平成27年度>	<平成28年度>	<平成29年度>	<平成30年度>	<令和元年度>	<令和2年度>
●医療機能の充実・強化による診療収益の確保	目標値	※取組課題1参照		実施	実施	実施	実施	実施
	実績値	実施	実施	実施	実施	実施	実施	
●精度の高い診療報酬請求 【レセプト査定率】	目標値			0.44%	0.43%	0.42%	0.41%	0.40%
	実績値	0.45%	0.33%	0.41%	0.38%	0.37%	0.33%	
●未収金催告・督促の強化 【督促・催告総件数】	目標値			7,500件	7,550件	7,600件	7,650件	7,700件
	実績値	—	7,196件	7,679件	6,575件	5,766件	5,762件	